

# 平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	市道前ヶ崎・向小金1号道路拡幅事業			会計	款	項	目	大	小
				01	08	02	03	01	56
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		主管課	道路建設課				
施策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備		主管課長	石井 菊次				

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民・児童	意図	歩道整備による安心、安全な歩行空間を確保する。
事業内容	歩道未整備区間である向小金福祉会館前からたけの子ルーム前までの約170m区間における歩行者の安全確保を目的に幅員2.5mの歩道整備を図る。			
事業開始から現在までの状況変化	拡幅工事を平成27年度に実施し、一部を残し概成している。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	整備率	90	98	98	%	↓↓↓
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果

目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）  
平成27年11月に供用開始をしたが、墓地共有地における登記手続きに伴う地権者同意が1件未処理である。

事務事業のコスト	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	38,313,167	11,550,110	3,356,000
事業費(b)(円)	30,783,167	8,117,610	
うち一般財源	6,451,567	8,117,610	
職員給与費(c)(円)	7,530,000	3,432,500	3,356,000
人役・職員(人)	1.00	0.50	0.50
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
総合評価	VI 縮 小 （改善ではなく、他の事業との統合又は縮小すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	関係者への事業協力要請を行い、事業完了に向け、確実に事業を進める。	③取組の課題	関係者すべての合意形成。
②今年度(H29)に実施した取組	事業協力を要請したが、協力を得ることに至らなかった。	④今後(H30以降)の改善計画	関係者への事業協力要請。